

くすのき栄養だより

2021年4月



(大阪樟蔭女子大学構内のクスノキ)

こんにちは。くすのき健康栄養センターです！この度、HP、Instagram、Facebookを通じて『くすのき栄養だより』を発信していくことにいたしました。

この『くすのき栄養だより』では、みなさまに楽しんでもらえるような食や健康に関する情報や当センターのイベント開催情報などをお届けしていきます。今後は『食育の日』にちなみ毎月19日ごろ発信いたします。写真内にある『KUSUNOKI EIYO DAYORI マーク』が目印です。


Instagram等でもご覧になれますのでぜひこのマークを見つけて投稿をチェックしてみてくださいね♪

初回 Vol.01 は大阪樟蔭女子大学と『クスノキ』の由来についてお届けします。

クスノキは、クスノキ科ニッケイ属の常緑高木（年中緑の葉をつけ、成長すると10m以上になる木）です。昔から、防虫剤などに使われる樟脳（しょうのう）の材料にも使われてきました。大学構内には写真のように立派なクスノキが枝を拡げています。

「樟蔭」という校名は、本学園が創立の地を楠木正成ゆかりの河内に定めたことから由来しています。楠木正成は、巧みな兵法と知略により、後醍醐天皇の篤い信任を受け、建武の新政権成立後は河内・和泉国の守護となり、後世の人々から「大楠公」として慕われた南北朝時代の文武に長けた武将でした。その夫人であるお久の方も、長男正行を始めとする6人の子どもを立派に育て上げた良妻賢母の誉れ高い女性でした。「樟蔭」は「樟(くす)の余芳の蔭(あやかるの意)」、つまり「楠木正成夫人のいつまでも残る遺徳(余芳)にあやかる。」という意味から名付けられました。ここには、創立者森平蔵の前途有為な女性への希望と深い愛情や成長への願いが込められているのです。

(樟蔭学園 HP 『校名・校章について』より <http://www.osaka-shoin.ac.jp/philosophy/name/>)

ちなみにくすのき健康栄養センターのマーク  はクスノキの葉がモチーフになっています！このマーク、ぜひ覚えてくださいね★

当センターは今年で創設から4年目に突入しました。

これからも健康と栄養を通してみなさまの“元気”を支えられるようセンター員一同、活動してまいります。2021年度もくすのき健康栄養センターをどうぞよろしく願います。